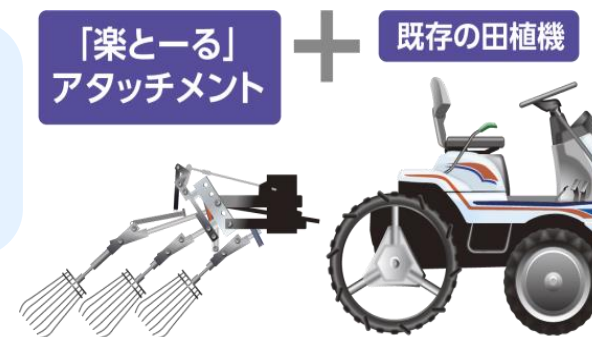


企業概要

- 社名：山陽熱工業株式会社（岡山県）
- 従業員数：27人
- 事業内容：農業機械部品の加工、製造等
- 資本金：1千万円
- 売上高：約2億7千万円
- 知的財産：特実2件、意匠4件

<http://sannetsu.com/index.html>



アタッチメント式除草機

相談のきっかけ

アタッチメント式除草機の要素技術の特許化

当社は、年間7000点もの農業機械部品を開発し農機具メーカーへ提供しているが、有機農業に取り組んでいる農家の力になりたいとの思いから自社技術を活かしたアタッチメント式除草機を開発し、その販売に向けて、まず製品の要素技術の特許を取得したいと考えた。

自社技術を活用したアタッチメント式除草機の事業化

自社製品の要素技術の改良と並行して、自社技術を活用したアタッチメント式除草機の販売や事業化へ向けて、ビジネスモデルも含めどのようなビジネス展開をすべきか具体策を整理し、優先順位を決定する必要があった。

課題と支援の内容

課題	支援のポイントと活用した専門家
事業戦略	<ul style="list-style-type: none"> 自社商品のビジネスモデル、収益モデル、取引先との連携、販路開拓方法、顧客ニーズを取り込む仕組みについて支援を行う <p>ブランド専門家</p>
量産化に向けた仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> 自社商品の改良技術について支援を行う サプライチェーン、製造ラインづくり、量産化に向けたコスト管理、外注と内製の切り分けについて支援を行う <p>技術士 中小企業診断士</p>
知財戦略	<ul style="list-style-type: none"> 自社商品の技術の実施可能性、他社特許の侵害可能性に関する支援を行う 特許以外の知財保護について支援を行う <p>弁理士</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> 製造物責任、品質保証、アジア圏を中心とした海外展開の検討について支援を行う <p>弁理士</p>

支援を通じてできたこと

項目	支援成果
事業戦略	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメント式除草機のビジネスモデルの全体像が整理でき、今後注力すべき領域が明確になった。
量産化に向けた仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> 自社の製造能力と製造ラインを前提とした量産化の検討を行い、今後取り得る方策が明確になった。
知財戦略	<ul style="list-style-type: none"> 技術の実施可能性、侵害可能性の検討を通じて自社商品の要素技術の見直しができ特許出願に活かすことができた。また意匠の取得もできた。
その他	<ul style="list-style-type: none"> アジア圏の情報が入手でき、アジア圏の農業の状況を把握でき、将来の自社商品の展開可能性の検討ができた。

社長の支援成果についてのコメント

知的財産の取得だけでなく、知的財産の活用方法や要素技術の整理やビジネスの組み立て方など、様々な角度から検討ができた。一人で考えている事が正しい事かの確認作業を含めて整理が進み、選択肢の幅が広がった。またマーケットの考え方なども参考になった。今後は実験的販売のデータから戦略を確定していきたいと考えている。

リーダー： 押久保 政彦（弁理士・ブランド専門家）
 支援担当者： 野瀬 伸一（岡山県知財総合支援窓口）